

森 林の利活用を学ぶ 美しい森林づくりワークショップを開催



里山の大切さを学ぶ「美しい森林づくりワークショップ」が2月23日、市民文化会館で開催されました。

会場では、里山整備を行う団体のパネル紹介や発表、里山の木材を利用した家具などの紹介が行われました。また、またがって足を踏ん張ることにより、材料を固定し刃物で削る「削り馬」の体験コーナーや、木のおもちゃで遊ぶコーナーなども設けられ、多くの方が里山への理解を深めました。

全 国コンクールで5点入賞 図書館を使った調べる学習コンクール



図書館を使った調べる学習全国コンクールで、市内の小中学生5人が入賞し、3月10日に市図書館「煥章館」で表彰伝達式が行われました。

市から全国大会に出品した作品の半数以上が入賞するなど、全国の中でもその作品の質の高さが認められました。

優秀賞：洞口悠生さん（西小5）

優良賞：船坂季来さん（国府小3）

奨励賞：原田多聞さん（日枝中2）、松木仁美さん（荘川小1）、吉川寛朗さん（新宮小2）

飛 驒の野菜はおいしいよ 高山あぐりマミーの会食育出前講座



市内在住の県女性農業経営アドバイザーで組織する「高山あぐりマミーの会」が2月24日、大八保育園を訪問し、食育出前講座を行いました。

「食べものの成長過程を知り、命とのつながりを感じてほしい」「飛驒産農産物の美味しさの秘密を知り、たくさん食べてほしい」との思いから、農閑期を利用し生産者自らが手作りで行う講座は毎回大好評です。

子どもたちから笑顔と元気をもらい、飛驒の農業を支える女性農家たちはますますパワーアップ。雪も解け、いよいよ飛驒の農業も始まります。

迫 力の連獅子登場！ 道の駅「桜の郷荘川」に巨大雪像



荘川町にある道の駅「桜の郷荘川」に、連獅子をモチーフにした巨大な雪像が造られました。

この巨大雪像は、同駅の利用者に地元の魅力を伝えようと、山越信幸さん（同駅駅長）と地元有志のみなさんが毎年制作しているもので、今年は、ひだ荘川ふるさと祭りに登場する「日本一の連獅子」を雪で再現しました。

土日にはライトアップも行われ、訪れた人たちは、暗闇の中に浮かび上がる圧巻の光景に見入っていました。